

CO₂半自動溶接技能クリニックコース 改善に関する一考察

～自己診断シートとディスカッションの導入～

昭和62年度

雇用促進事業団 職業訓練大学校

職業訓練研究センター

CO₂ 半自動溶接技能クリニックコース 改善に関する一考察

～自己診断シートとディスカッションの導入～

研究担当者

基礎研究部

訓練適応研究室

下山敏一

埼玉技能開発センター

神田茂雄

目 次

I	問題意識と準備作業	1
1	はじめに～半自動溶接技能クリニックコースの特徴～	
①	半自動溶接技能クリニックコースの概要	
②	半自動溶接技能クリニックコースの内容上の特徴	
2	現行のクリニックコースの検討と改善の問題意識	
3	改善点の決定と研究作業	
II	自己診断シートとディスカッションの導入	11
1	準備段階での作業と検討	
2	自己診断シートとディスカッションの実施の概要	
III	成果と再検討課題	37
1	今回のコース改善の成果	
2	今回のコース改善における再検討課題	
IV	まとめ	42
	付論：半自動溶接技能クリニックコース研究の新たな視点の確立のために ～ブルーナーの「発見学習」における「発見」の意味～	
	48